

24名の弁護士による「要望書」を支持し、
広範な市民の声を、署名の形で平和政党に届けましょう！

2013年2月1日

〒170-0005 東京都豊島区南大塚 3-4-4-203

河内謙策法律事務所内

(電話 03-6914-3844、FAX03-6914-3884)

Email: kenkawauchi@nifty.com

URL: <http://2010ken.la.cocan.jp/kaiken-soshi/>

弁護士アピールを支持する市民の会

代表 弁護士 市川守弘

代表 弁護士 河内謙策

私たちは、2013参院選において、自民党をはじめとした9条改憲勢力が「圧勝」し、参議院において3分の2以上の多数を占めるのではないかと憂慮しています。また、脱原発の流れに逆行して原発の再稼動が企まれていることも、私たちには許すことができません。

それゆえ、今度の参院選を通じて、9条改憲に反対し脱原発を支持する国会議員が参議院の3分の1以上になるよう強く願っているのですが、今のような平和政党がバラバラの状況では、それが実現するかどうかは、きわめて危ういと思わざるを得ません。

このときに、弁護士24名の先生方が、9条改憲に反対し脱原発を支持する政党に対し、平和といのちを守る政党連合（仮称）の結成を要望するという勇氣あるニュースに接し、私たちは、これだ！と思ったのです。

政党も、平和と脱原発を願う市民も、今は大きく団結すべきときだと思います。団結こそ勝利の鍵である、という先人の教訓を生かすときです。今、意見の違いを理由に団結しなければ、私たちは、後世の人々から指弾されることになるでしょう。

したがって、私たちは、市民の皆様に、私たち市民も大きく団結して、弁護士24名の要望書を支持し、私たちも平和といのちを守る政党連合（仮称）を心から希望するということを、署名という形で表現することを呼びかけたいのです。署名は、必ず政党に届けます。私たちの日本には、1956年の参院選で改憲反対派が勝利し、改憲の策動を挫折させた歴史があるのです。 以上